


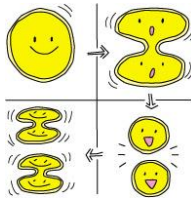


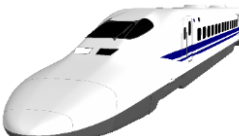

中学理科の評価の観点と評価の方法				
	関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	知識・理解
定期テスト		<ul style="list-style-type: none"> <li>○実験結果から課題を考察する問題</li> <li>○基本的な内容から実験方法や結果を予想する問題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実験方法を問う問題</li> <li>○実験結果を問う問題</li> <li>○実験器具・試薬の使い方に関する問題</li> <li>○グラフや表・図・スケッチなどを作成する問題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業で扱った実験についての理解を問う問題</li> <li>○授業で扱ったまとめについての理解を問う問題</li> </ul>
授業での活動	<p><b>授業への参加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○発言・発表</li> <li>○学習内容を積極的に聞き取ろうとする。(聞く態度、積極性、まわりへの声かけや相談)</li> <li>○ノートを授業時間内にていねいに書き取り、内容も工夫したものにしている。</li> <li>○観察・実験に積極的に参加する。(観察・実験が安全に、指示通りに、積極的に、協力して行えているか)</li> </ul>	<p><b>授業中の意欲的な取り組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○予想を深く考えながら、実験に取り組んでいる。</li> <li>○実験結果から課題に対して適切な考察をすることができる。</li> <li>○実験結果から事物・現象の規則性や法則性を見つけ出し、自分の言葉でまとめることができる。</li> <li>○発言・発表</li> </ul>	<p><b>授業中の意欲的な取り組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実験に班で協力して取り組む。</li> <li>○実験器具の取扱い・方法の説明をよく聞き、正しい操作を身につけながら実験をすることができる。</li> <li>○図やグラフなどを工夫して完成させ、わかりやすくまとめている。</li> <li>○パフォーマンステスト(実験器具の基本的な操作の習得を確かめる)</li> </ul>	<p><b>授業への参加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○発言・発表</li> <li>○前回までの学習内容を授業に生かそうとする。</li> <li>○学習されたことが知識としてしっかりと身につけている。</li> <li>○小テストの得点</li> </ul> 
提出物	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観察・実験プリント やワークの提出・自己評価・感想等の記述</li> <li>○学習ノートの提出(プリントは必ずファイリング又は貼る)</li> <li>○自習プリントの提出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観察・実験プリントの考察の記載内容</li> <li>○学習ノートの記載内容(工夫されたもの)(プリントは必ずファイリング又は貼る)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観察・実験プリントの結果等の記載内容</li> <li>○実験プリントの図やグラフの正確さ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観察・実験プリントの記載内容</li> <li>○学習ノートの記載内容(工夫されたもの)(プリントは必ずファイリング又は貼る)</li> </ul>
観点別評価	A = 8割以上	A = 8割以上	A = 8割以上	A = 8割以上
	B = 3割~8割	B = 3割~8割	B = 3割~8割	B = 3割~8割
	C = 3割以下	C = 3割以下	C = 3割以下	C = 3割以下

※) 観点別評価の割合は、授業内容の難易度の差によって多少変化します。目安にしてください。

観点別評価合計	AAAA	AAAB AABB	ABBB BBBB BBBC	BBCC BCCC	CCCC
総合評定	5	4	3	2	1

※) AAABとは、4つの観点別項目のうち、3つにAの評価が付き、1つにBの評価がつくという意味です。

※) 学年によって重点を置く観点が異なります。重点を置いた観点では比重が高くなり、上の基準表の観点別評価合計と総合評価の関係が少し変わることもあります。

		3年 年間計画		時数
1 学 期  (48)	単元1 科学変化とイオン 1章 水溶液とイオン 2章 化学変化と電池 3章 酸、アルカリとイオン  ※化学変化についての授業を通して、水溶液と電気の関係や中和反応について学ぶ。その知識を基にイオンの性質の基本を知ること、物質や化学変化に対する興味関心を高め、身の回りの物質や現象を新たな視点で見られるような学習をします。	$\begin{matrix} \text{C}_6\text{H}_{12}\text{O}_6 \rightarrow & \text{Zn} + 2\text{HCl} \\ 2\text{C}_2\text{H}_5\text{OH} + & \rightarrow \text{ZnCl}_2 \\ 2\text{CO}_2 & + \text{H}_2 \end{matrix}$  $\begin{matrix} \text{CuSO}_4 + & & 2\text{C}_2\text{O}_4 \\ 10\text{H}_2\text{O} \rightarrow & & \rightarrow \text{C}_2\text{O}_4^{2-} \\ \text{Cu}_2\text{SO}_4 & & \\ 10\text{H}_2\text{O} & & \end{matrix}$	9 7 9	(25)
	単元2 生命の連続性 1章 生物の成長と生殖 2章 遺伝の規則性と遺伝子  ※身近な生物についての授業を通して、生物の成長と増え方、遺伝について学ぶと共に、生命の連続性について学習する。生物の成長や生殖の時の細胞のしくみ、細胞分裂のようす、植物・動物の生殖、親から子に形質が伝わる仕組みについて学習します。		1 3 9	(22)
	単元3 運動とエネルギー 1章 物体のいろいろな運動 2章 力の規則性 3章 エネルギーと仕事  ※力や物体の運動についての授業を通して、力の基本的な性質を理解し運動の規則性に気づくと共に、仕事概念を知り、エネルギーの移り変わりや保存について学習します。		1 1 8 9	(28)
2 学 期  (56)	単元4 地球と宇宙 ☆夜空を眺めてみよう (プラネタリウム投影学習) 1章 宇宙の広がり 2章 地球の運動と天体の動き 3章 月と惑星の見え方  ※身近な天体の授業を通して、地球の運動について考察するとともに、太陽や惑星の特徴および月の運動と見え方を理解し、太陽系や恒星など宇宙についての認識を深め、天体及び宇宙への興味・関心を高めることができる学習をします。		2 9 1 2 7	(30)
	単元5 科学技術と人間 1章 いろいろなエネルギー 2章 科学技術の発展  ※エネルギー資源を有効活用し、持続可能な循環型社会をつくるために、日常生活の中でのエネルギーの変換や保存について学ぶ。科学技術とその発展を知り、その発展の中で私たちが生活していることを学習します。		7 7	(14)
3 学 期  (36)	単元6 自然と人間 1章 自然の中の生物 2章 自然環境の調査と環境保全 3章 自然の恵みと災害 最章 地球とわたしたちの未来のために  ※自然界における生物相互の関係や自然界のつり合いについて学ぶと共に、自然と人間の関わり合いについて知り、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について学習します。		6 6 6 3	(21)
	授業時数合計 140時間			